

2014年度しょうえい幼稚園自己評価表 学校法人沼津頌栄学園 しょうえい幼稚園

評価者 園長 石川 望・教職員7名

1 経営理念

経営理念	キリスト教保育 自由保育(統合保育)	あそび・あそぶ・あそぼうから創造(自由)保育へ —みんなの違う輝きが一つとなる瞬間を—
------	-----------------------	--

2 経営目標・評価項目・評価

☆評価基準 十分 ◎ 概ね十分 ○ やや不十分 △ 不十分 ×

	経営目標	評価項目	◎	○	△	×	達成状況・改善策等	学校評価委員の意見
つながる基礎	1、園生活の基本を身につける。 2、目に見えない大切なものを生活を通して感じる。 3、絵本などを通してファンタジーの世界を広げる。	教師は礼拝・お祈りを楽しい中にも静かにいき、園児たちの心を落ち着かせる。	3	5			お祈りだけ、讃美歌1曲、讃美歌2曲...と状況に合わせて行った。 お休みのお友だちを思い、礼拝をした。聖書の言葉の意味について考える時間を持つよう心掛けた。 お友だちの良い所を皆で共有することができた。礼拝を行うことで心を落ち着けることができた。	引き続きお願いします。
		自由遊び後、園児はスムーズに片づけに入る。	2	6			コーナー遊びになったので以前より片付けがしやすくなった。 皆進んで片付けてくれた。 積極的に行う子と行わない子に別れてしまうので、一緒に行いながら声を掛けている。	積極的に片付けをしない子に声掛けをお願いします。
		園児たちの園生活のきまりが身につくように援助する。	3	5			スリッパを並べる(前園舎)、朝の支度でタオルが出てない時はお集まりで声をかける、椅子に鞆をかける時チャックをしめる、ホールや外へ行く時は手を空にするなど。 上履きやロッカーの整頓についてお話したり声掛けをしている。 お部屋では静かに集中し、一歩廊下へ出ると思いっきり遊ぶなど生活や遊びの中で援助している。	新園舎になったので行動のメリハリがつくと思います。
		園児たちの親もとから離れるさびしさやケンカした時の悲しさを教師は理解する。	5	3			互いの話を受け止め話をした。 子どもの気持ちを聞き、共有する。	引き続きお願いします。
		教師は園での絵本の読み聞かせをする。(毎日)	3	4	1		他クラスで人気のあった本を聞いたり、季節、行事、興味のあるものに応じて読んだり、色々なジャンルのものを読むようにした。 新園舎になり、クラスごとの貸し出しになったので、ゆっくり選べ、教師も子ども達の興味のある本を知ることが出来て良い。 その時期の生活や遊びにあった本、リクエストに応じて読むように心がけた。 毎日ではできなかった。朝帰りどちらかは読みたい。	読み聞かせは大切なので1日一回はしてほしいです。
		園は絵本の貸し出しを通して園児たちがたくさんの絵本と出会う。	5	2	1		絵本貸し出しを皆楽しみにしている。 絵本の貸し出しで子どもたちが自ら好きな絵本を選ぶことができる。 引越に伴い、貸し出しが少なかった。	引越も終わったので落ち着いて絵本の貸し出しができるので良いと思います。
ゆたかな	1、命の大切さ・平和への思いを育てる。 2、意見を表明	教師はお集まりやクラス活動に積極的に参加する。	5	3			子どもと一緒にいき、一緒に楽しんでいる。	引き続きお願いします。
		教師は遊びや生活の中で友だち同士ふれあいを深めるように支援する。	3	5			2クラスが一緒になったことで、ともだち関係が広がり、深まっている。 一緒に遊びながら、ともだち関係を見守った。	新園舎の構造を利用して子ども達とたくさん遊んでください。

心	したり、相手の心を思いやる気持ちを育てる。	園児たちが動植物の誕生・成長・死を通して命の大切さを感じる。	1	4	3	動物たちは皆よく気にかけてくれてお世話した。 昨年、うさぎの赤ちゃんが生まれ、子ども達と誕生、成長を喜ぶことができた。 お庭の工事の為、動物たちが駐車場へ行くと、園から離れていることもあり、お世話もおろそかになってしまったので大切に育てていきたい。 アヒル、ウサギ、チャボのエサやりを通して、動物との関わりを持っている。 駐車場のみかんなどを収穫し、料理したりと自然に触れ合うことを大切にしている。	命の大切さを育んでくれたら良いと思います。	
		絵本などを通して園児たちの平和への思いを強める。			3	5	お祈りやお話では時々したが、絵本を読まなかった。 平和をテーマとした本もどンドン読んでいきたい。 メッセージ性のある絵本をあまり読めていない。たくさん読んでいきたい。 お部屋では伝えることができなかった。	平和に関する本や物語を読んで考えたりしてみてください。
		教師は「統合保育研究会」(園内・学期毎)を行い、発達課題のある子を援助する。	4	4			統合の先生が園へ来て実際に子ども達の様子を見てアドバイスしてくださり良かった。 全体で気を付ける事などを共有することが出来、援助を行っていた。	自分と違う子たちと一緒に生きていくことを支援してあげてください。
		園児が自分の意見や考えを積極的に表明し、同時に相手の意見を聞く力を育てる。	1	7			クラス・学年でみんなでお泊り保育や参観日に向けての話し合いをした。 自分の意見を主張するだけでなく、お友だちの意見も聞けるよう声掛けをして気づけるようにしていく。 少しずつ自分の気持ちを伝える姿がみられた。	相手の意見を聞いて、いろんな考え方を受け入れられるように聞く力を育ててください。
経営目標	評価項目	◎	○	△	×	達成状況・改善策等	学校評価委員の意見	
信頼される幼稚園	1、保護者との意見交換を積極的に行う。 2、情報発信を充実させる。 3、子ども・保護者・教師共に育ち合う関係を作る。	園は園だより・しょうえいカレンダーを月1回発行する。	8				しょうえいだよりがカラーになったのが良かった。 園での生活が保護者の方にもわかりやすいように作成している。 毎月発行できた。	引き続きお願いします。
		園は学期に1回保育参観を行う。	8				保育参観を行うことができた。	引き続きお願いします。
		保護者への講演会を年1回行う。	5	3			行うことができた。	引き続きお願いします。
		園はホームページで広く幼稚園を公開する。	6	2			フェイスブックやツイッターを活用していて、保護者もその日の様子をすぐ に知る事ができ嬉しいと話していた。 フェイスブックなど昨年よりこまめにできたと思う。 クラス活動などももっと公開していきたい。	プライバシーの配慮をしっかりとお願いします。
		保護者と教師とのコミュニケーションを深める。	2	6			連絡帳やお迎えの時などにコミュニケーションをとるようにしている。	引き続きお願いします。
		園の行事を無理なく円滑に行う。	3	5			あまり詰め込みすぎずにできたと思う。 楽しみながら園の行事を行うことができた。	参加した立場としてとても楽しく行うことができました。
		未就園児の会「しょうえいであそぼうよ」を年10回程度行う。	7	1			たくさん未就園児が参加していた。	引き続きお願いします。
日常の教師間の連絡体制	4	4			毎日の教師会で情報交換をしている。 横の連絡を気を付けた。	時間外の連絡体制も引き続きしっかりとお願いします。		